

令和5年度「学校評価」の分析と改善の方策

令和6年2月 宮城県美田園高等学校

「学校評価」アンケートへのご協力ありがとうございました。この結果を踏まえて、よりよい学校になるよう一層努力してまいりますので、どうか今後ともご理解とご協力をお願いいたします。

設 問 1	スクール・ミッションの実現について								
生徒	学校として、スクールポリシーに基づいた教育課程が編成・実施されている。								
保護者									
教職員									
数字は%を表しています	生徒			保護者			教職員		
	R5	R4	R3	R5	R4	R3	R5	R4	R3
よくあてはまる	39.3%	33.9%		25.1%	31.0%		28.6%	28.6%	
だいたいあてはまる	43.3%	42.7%		55.8%	47.1%		67.9%	57.2%	
あまりあてはまらない	2.7%	6.7%		2.6%	4.6%		0.0%	7.1%	
あてはまらない	0.7%	0.0%		0.5%	1.2%		0.0%	0.0%	
よくわからない	14.0%	16.7%		16.0%	16.1%		3.6%	7.1%	
アンケート結果の分析内容	県内唯一の公立通信制高校として社会的役割を十分に果たしているかどうかを評価するための項目です。肯定的でない回答は少なかったものの、「よくわからない」の割合が依然として高いままです。配慮や支援はもとより、進路指導なども個別対応になるため取組が見えにくいこと、学校として説明が不足していることが主な要因だと考えています。								
改善の方策	学校が取組がよく見えることは、生徒や保護者の皆さんにとって安全安心な学習環境につながることになります。引き続き情報発信の内容や方法を工夫し、美田園高校の取組がよくわかるよう改善いたします。								

設 問 2	レポート添削・スクーリングについて								
生徒	本校では、学ぶ意欲を引き出し、学力が身につくようなレポート添削が行われている。								
保護者									
教職員	本校では、学ぶ意欲を引き出し、学力が身につくようなレポート添削・スクーリングが行われており、レポート作成に役立っている。								
数字は%を表しています	生徒			保護者			教職員		
	R5	R4	R3	R5	R4	R3	R5	R4	R3
よくあてはまる	37.2%	36.8%	26.3%	25.9%	40.2%	34.9%	7.1%	21.4%	25.8%
だいたいあてはまる	48.1%	53.1%	57.1%	58.2%	49.4%	49.4%	89.3%	75.0%	71.0%
あまりあてはまらない	8.0%	8.0%	9.3%	4.7%	3.6%	3.6%	3.6%	0.0%	0.0%
あてはまらない	1.7%	0.0%	1.9%	2.2%	1.2%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%
よくわからない	5.0%	2.1%	5.4%	9.1%	10.8%	10.8%	0.0%	3.6%	3.2%
アンケート結果の分析内容	「よくあてはまる」は生徒で微増しました。一方、教職員では7.1%と一桁になっています。新しい教育課程のもと、美田園生に合ったレポートやスクーリングの在り方を教職員自身が試行錯誤しながら追求していることの表れであると思われます。								
改善の方策	中学時代までの不登校や高校入学後の退学の経験など、様々な学習歴があることを踏まえ、家庭で学習を見守る保護者にも支持されるレポート添削の改善をさらに進めます。学びと気づきが深まる添削方法を、学習指導研修会等を通して職員間で共有します。								

設 問 3	スクーリングについて					
生徒	本校のスクーリングはレポート作成に役立っている。					
保護者						
数字は%を表しています	生徒			保護者		
	R5	R4	R3	R5	R4	R3
よくあてはまる	56.6%	58.2%	49.4%	24.1%		
だいたいあてはまる	35.4%	36.8%	42.5%	56.5%		
あまりあてはまらない	4.6%	3.4%	3.5%	4.3%		
あてはまらない	1.1%	0.8%	0.8%	0.0%		
よくわからない	2.3%	0.8%	3.9%	15.1%		
アンケート結果の分析内容	「よくあてはまる」が、昨年とほぼ同数ですが、少し減っています。生徒数の増加傾向が続いており、生徒一人一人への声がけ等が十分ではない現状を反映していると思われます。					
改善の方策	さらに興味・関心を深められるように、スクーリングの改善を図ります。ICTの効果的な活用も進めていきます。また、スクーリングの前提となる生徒との信頼関係を築くよう努力します。					

設 問 4	基本的な生活習慣について									
生徒	生徒にとって、社会生活を営むうえで必要なマナーなどの基本的な生活習慣の確立に関する指導が行われている。									
保護者										
教職員										
数字は%を表しています	生徒			保護者			教職員			
	R5	R4	R3	R5	R4	R3	R5	R4	R3	
よくあてはまる	24.5%	23.0%	19.3%	16.9%	19.5%	18.1%	10.7%	14.3%	12.9%	
だいたいあてはまる	48.7%	42.3%	38.6%	45.5%	52.9%	43.4%	57.1%	57.1%	51.6%	
あまりあてはまらない	10.3%	16.7%	15.8%	10.0%	9.2%	3.6%	21.4%	21.4%	32.3%	
あてはまらない	2.6%	3.4%	3.1%	2.6%	0.0%	3.6%	3.6%	0.0%	3.2%	
よくわからない	13.9%	14.6%	23.2%	25.1%	18.4%	31.3%	7.1%	0.0%	0.0%	
アンケート結果の分析内容	生徒は、ここ3年間で「よくあてはまる」「だいたいあてはまる」の回答が増加傾向にあるが、逆に保護者では、「あまりあてはまらない」「わからない」と回答する割合が3割程度あります。									
改善の方策	現在、スクーリング時には毎時間校内や学校周辺を巡回し、自習室でのマナーアップにつながる指導も実施しており、次年度も継続していきます。また、次年度対策会議でも、生徒指導は全職員で実施していくことを再確認しています。									

設 問 5	進路指導について								
生徒	生徒にとって、進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている。								
保護者									
教職員									
数字は%を表しています	生徒			保護者			教職員		
	R5	R4	R3	R5	R4	R3	R5	R4	R3
よくあてはまる	23.3%	28.0%	18.1%	15.9%	23.0%	15.7%	14.3%	25.0%	19.4%
だいたいあてはまる	42.2%	44.4%	39.8%	43.1%	50.6%	38.6%	71.4%	75.0%	80.6%
あまりあてはまらない	6.3%	10.9%	10.8%	11.6%	4.6%	6.0%	14.3%	0.0%	0.0%
あてはまらない	4.0%	0.4%	2.7%	3.0%	0.0%	3.6%	0.0%	0.0%	0.0%
よくわからない	24.3%	16.3%	28.6%	26.3%	21.8%	36.1%	0.0%	0.0%	0.0%
アンケート結果の分析内容	肯定的な回答が昨年度よりも下降しており、「よくわからない」の回答が増加しています。中でも、2023年度生徒、2023・2022年度生保護者の満足度が低い結果となりました。進路指導については毎年拡充・改善に進めているところですが、このような結果となったのは卒業予定生以外への周知不足も一因と考えられます。								
改善の方策	入学式後の保護者オリエンテーションや学校HPのように、多くの保護者が接する機会を有効に活用して情報提供するなど改善を図ります。また、従来の進路行事・進路講座に加えて、HR等でも進路情報の提供に努めます。なお、進路についての個別の相談は、随時受付していますので、必要な場合はご連絡ください。								

設 問 6	相談の体制について								
生徒	生徒にとって、教員やカウンセラーが必要なときに相談に応じてくれる体制ができている。								
保護者									
教職員									
数字は%を表しています	生徒			保護者			教職員		
	R5	R4	R3	R5	R4	R3	R5	R4	R3
よくあてはまる	43.0%	44.8%	37.1%	25.4%	40.2%	41.0%	53.6%	60.7%	54.8%
だいたいあてはまる	36.8%	37.7%	36.3%	44.8%	43.7%	39.8%	46.4%	35.7%	45.2%
あまりあてはまらない	4.3%	2.1%	2.7%	6.9%	4.6%	4.8%	0.0%	3.6%	0.0%
あてはまらない	2.3%	0.4%	0.8%	2.2%	0.0%	3.6%	0.0%	0.0%	0.0%
よくわからない	13.6%	15.0%	23.2%	20.7%	11.5%	10.8%	0.0%	0.0%	0.0%
アンケート結果の分析内容	生徒保護者とも8割程度が「よくあてはまる」「だいたいあてはまる」と回答していますが、特に保護者の「よくわからない」の割合が高くなりました。また、教職員との認識の差もあります。								
改善の方策	養護教諭を中心にSC・SSWと連携して生徒・保護者に対応していく取組を次年度も継続しながら、なお周知に努めます。あわせて、教員による相談機能の充実も進めていきます。								

設 問 10	郵送物について								
生徒	学校だより『みたぞの』や年度だより等の郵送物で、学校の情報を十分得ることができている。								
保護者									
教職員									
数字は%を表しています									
	生徒			保護者			教職員		
	R5	R4	R3	R5	R4	R3	R5	R4	R3
よくあてはまる	50.3%	51.1%	44.8%	32.0%	39.1%	34.9%	39.3%	32.1%	35.5%
だいたいあてはまる	42.7%	41.4%	47.1%	58.4%	56.3%	48.2%	57.1%	67.9%	58.1%
あまりあてはまらない	2.3%	3.8%	3.9%	3.9%	1.2%	3.6%	3.6%	0.0%	6.5%
あてはまらない	2.1%	0.8%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
よくわからない	2.6%	2.9%	3.9%	4.8%	13.3%	13.3%	0.0%	0.0%	0.0%
アンケート結果の分析内容	肯定的評価が生徒・保護者ともに概ね9割以上。これは、「学校からの連絡は郵送物でおこなう」という通信制の基本がよく理解されているためと思われます。								
改善の方策	引き続き、学校からの郵送物は「すぐ開けて確認」を習慣化させ、タイムリーに情報を伝えていきたいと思います。「みたぞの」には、その時点で必要な情報が網羅されておりますので、学習の指針として活用してください。あわせて、ホームページ・Meラーニング等による情報発信も充実と改善も図っていきます。								

設 問 11	施設設備について								
生徒	教室や図書館、ラウンジ、トイレ等の施設は整備されている。								
保護者									
教職員									
数字は%を表しています									
	生徒			保護者			教職員		
	R5	R4	R3	R5	R4	R3	R5	R4	R3
よくあてはまる	75.7%			37.9%			53.6%		
だいたいあてはまる	20.2%			43.1%			42.9%		
あまりあてはまらない	1.7%			2.6%			3.6%		
あてはまらない	0.0%			0.0%			0.0%		
よくわからない	2.6%			16.8%			0.0%		
アンケート結果の分析内容	本校が所在しているまなウェルみやぎの施設設備は管理センター（駐車場側の入口に常駐していらっしゃる皆さんです）を中心に維持管理されています。いつも丁寧に清掃してくださる担当の皆さんあってこそその数字だと考えています。								
改善の方策	安全な環境を維持するため、教室や図書室をはじめとする施設設備について、皆さんが美田園高校に通う中で気付いた点があれば先生方にお伝えください。								

設 問 12	いじめ問題について									
生徒	学校として、日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる。									
保護者										
教職員										
数字は%を表しています	生徒			保護者			教職員			
	R5	R4	R3	R5	R4	R3	R5	R4	R3	
よくあてはまる	25.5%			11.7%			28.6%			
だいたいあてはまる	25.8%			24.2%			60.7%			
あまりあてはまらない	5.3%			3.5%			7.1%			
あてはまらない	1.0%			2.2%			0.0%			
よくわからない	42.4%			58.4%			3.6%			
アンケート結果の分析内容	生徒、保護者とも「よくあてはまる」「だいたいあてはまる」と回答した割合と「わからない」と回答した割合が同じくらいである。									
改善の方策	例年2月の科目登録に一度だけ実施していた「学校生活アンケート」を、今年度から前期の終わりと2月の年2回の実施とし、生徒の困り感などの把握に努めました。次年度はさらに調査確認の機会を増やし迅速に対応できる体制を整えます。									

設 問 13	生徒の学校生活について								
生徒	生徒にとって、学校生活は充実している。								
保護者									
教職員									
数字は%を表しています	生徒			保護者			教職員		
	R5	R4	R3	R5	R4	R3	R5	R4	R3
よくあてはまる	38.1%	38.1%	23.2%	20.3%	32.2%	28.9%	3.6%	10.7%	9.7%
だいたいあてはまる	43.0%	38.9%	47.9%	53.7%	44.8%	47.0%	64.3%	71.4%	67.7%
あまりあてはまらない	8.3%	10.9%	13.1%	9.5%	12.6%	3.6%	14.3%	10.7%	12.9%
あてはまらない	5.0%	2.5%	4.2%	4.8%	3.5%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%
よくわからない	5.6%	9.6%	11.6%	11.7%	6.9%	19.3%	17.9%	7.2%	9.7%
アンケート結果の分析内容	生徒の肯定的評価の割合が過去2年より向上し、特に2年前と比べると10ポイントの上昇となりました。入学年度別に見ると、新入生よりもそれ以外の年度の上昇率が大きくなっています。昨年度からすでに、ほぼ従来通りの学校生活に戻ったとはいえ、今年度になってようやく感染症対策としての検温やマスク着用の義務がなくなったことが、生徒の意識に影響を与えているのではないかと思います。								
改善の方策	これからも、生徒が充実した学校生活を送れるよう、行事やHR活動の充実を図るとともに、学校生活において最も重要な生徒の学習活動が実り多いものとなるよう、様々な支援をしていきたいと思います。								

設 問 14	一斉メールの有用性について					
生徒	学校から送信される一斉メールの情報は役に立っている。					
保護者						
教職員						
数字は%を表しています	生徒			保護者		
	R5	R4	R3	R5	R4	R3
よくあてはまる	44.9%			39.8%		
だいたいあてはまる	45.2%			50.2%		
あまりあてはまらない	3.3%			2.2%		
あてはまらない	1.9%			0.0%		
よくわからない	4.7%			7.8%		
アンケート結果の分析内容	今年度は一斉メールによるお知らせにとどまらず、アンケート回答まで対象を広げて実施しました。発信した情報の有用性の他に、常に手元にある携帯電話で完結できる手軽さが評価されたものと考えています。一方で、アンケートの回答率はまだ十分とは言えず、更なる工夫が必要です。					
改善の方策	Myスタ、一斉メール、GoogleForms、そして「みたぞの」といった多様な手段を場面に応じて使い分け、併用しながら、引き続き有用な情報の提供、生徒保護者の皆様からの評価集約に努めて参ります。令和6年度はGoogleClassroomの活用も考えており、より充実した情報環境を整えていく予定です。					

設 問 15	生徒・保護者への学校の対応について					
生徒	本校の先生方は疑問や質問に丁寧に対応してくれる。					
保護者						
教職員						
数字は%を表しています	生徒			保護者		
	R5	R4	R3	R5	R4	R3
よくあてはまる	54.3%	50.2%	52.1%	31.2%	49.4%	50.6%
だいたいあてはまる	34.0%	38.5%	37.5%	44.6%	39.1%	33.7%
あまりあてはまらない	3.3%	2.9%	0.8%	5.6%	2.3%	1.2%
あてはまらない	3.0%	0.4%	0.4%	3.0%	0.0%	0.0%
よくわからない	5.3%	8.0%	9.3%	15.6%	9.2%	14.5%
アンケート結果の分析内容	この3年間の肯定的評価の割合はほとんど変わりませんが、今年度の保護者の評価だけがやや低下しています。入学年度による違いはあまり見られません。保護者への対応は電話が中心になりますが、時間のない状況での対応や、担当者が不在の場合の対応などで、ややご迷惑をおかけした場面があったのではと考えています。					
改善の方策	本校のレポートやスクーリングのルールがわかりにくいこともあり、生徒・保護者の皆様には常々丁寧な対応を心がけているつもりではありますが、今後一層意識して取り組んでいきたいと思います。あわせて、疑問な点がございましたら、今後も遠慮なく学校にお問い合わせいただくよう、お願いいたします。					

設 問 16	日常の教育活動について		
教職員	美田園高校の職員は、組織の一員として日常の教育活動に当たっている。		
数字は%を表しています	教職員		
	R5	R4	R3
	よくあてはまる	17.9%	32.1% 25.8%
	だいたいあてはまる	75.0%	64.3% 64.5%
	あまりあてはまらない	7.1%	3.6% 3.2%
	あてはまらない	0.0%	0.0% 0.0%
	よくわからない	0.0%	0.0% 6.5%
アンケート結果の分析内容	肯定的評価の割合はほぼ昨年並みの高い水準になった一方で、「あまりあてはまらない」にもある程度の回答があります。		
改善の方策	学校全体として「社会で自立できるように生徒を支援する」という目標に邁進していけるよう、本校の役割や目標を職員間で確認して参ります。		

設 問 17	分掌目標の実現について		
教職員	美田園高校の職員は、分掌目標の実現のために努力している。		
数字は%を表しています	教職員		
	R5	R4	R3
	よくあてはまる	25.0%	28.6% 38.7%
	だいたいあてはまる	71.4%	71.4% 58.1%
	あまりあてはまらない	3.6%	0.0% 0.0%
	あてはまらない	0.0%	0.0% 0.0%
	よくわからない	0.0%	0.0% 3.2%
アンケート結果の分析内容	自己評価ではありますが高水準が続いています。職員全員が教育目標を意識して業務に取り組んできたことが、この結果になって表れたのではないかと思います。		
改善の方策	職員一人一人が所属の分掌で取り組んでいる業務が、学校全体の教育目標の実現につながることを常に意識し、引き続き年度、部、委員会など個人が直接関わっている分掌の仕事に力を尽くしていきたいと思います。		

設 問 18	業務の効率化について		
教職員	学校として業務の効率化に取り組んでいる。		
数字は%を表しています	教職員		
	R5	R4	R3
	よくあてはまる	10.7%	
	だいたいあてはまる	42.9%	
	あまりあてはまらない	42.9%	
	あてはまらない	0.0%	
	よくわからない	3.6%	
アンケート結果の分析内容	本校の役割を全うするために業務の効率化を進めようと、今年度新設した項目です。校務支援システムの活用やアンケートに係る自動集計の利用など、できるところから取り組んでいます。が、まだまだ不十分です。		
改善の方策	次年度も引き続き、校務支援システムの活用を進めるほか、紙資料の削減にも取り組みます。		